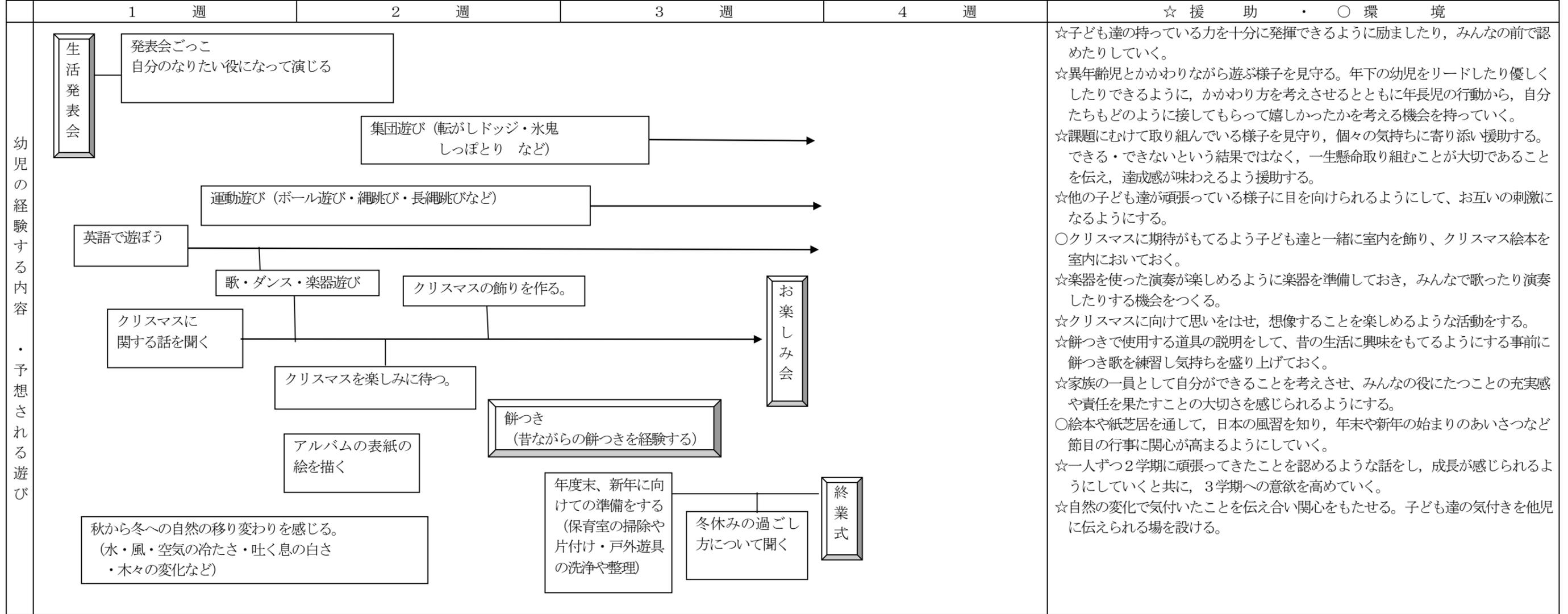


幼児の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活発表会の取り組みは、劇遊びでは、お話の世界を楽しみ、友だちと想像を膨らませながら取り組んでいる。また、友だちと一緒に息を合わせてセリフを言う楽しさや、セリフのやりとりを楽しむ姿もみられた。個人差はみられるが、発表会当日に向け、みんなで共通の目的をもって頑張る姿もみられる。合奏は指揮を見て、みんなで気持ちを合わせて演奏をしようとする姿が見られる。</li> <li>集団遊びをよくするようになり、友達を誘いながら、おにごっこなどを楽しんでいる。集団遊びを通じて、ルールを守ろうとしたり、友だちとのかわりが広がってきたりしている。</li> <li>園庭のイチョウや紅葉を拾ってままごとを楽しんだり、拾った木の実を見せ合ったりして自然を楽しんでいる。</li> </ul>	ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○遊びの中でやり取りをしながら、イメージを共有していく楽しさを味わう。</li> <li>○ルールのある遊びで体を動かしながら、様々な友だちと関わることを楽しむ。</li> <li>○見たこと感じた事を様々な方法で表現する楽しさを味わう。</li> </ul>	家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活発表会を経験して、子ども達が成長したことをともに喜び合うとともに、頑張りを認めてもらい自己肯定感を育めるようにする。</li> <li>個人懇談会で、こどもの成長や今後の課題など具体的に伝える。</li> <li>年末・年始の過ごし方について保護者に伝え、家庭でも、年中児なりにできる役割を見つけて、約束表を活用しながら規則正しい生活をしてほしい事を伝える。また必要に応じて、食生活や歯磨きなどの健康管理の大切さについても伝える。</li> </ul>
	1 週	2 週	3 週	4 週	☆ 援 助 ・ ○ 環 境



☆子ども達の持っている力を十分に発揮できるように励ましたり、みんなの前で認めたりしていく。

☆異年齢児とかわりながら遊ぶ様子を見守る。年下の幼児をリードしたり優しくしたりできるように、かわり方を考えさせるとともに年長児の行動から、自分たちもどのように接してもらって嬉しかったかを考える機会を持つていく。

☆課題にむけて取り組んでいる様子を見守り、個々の気持ちに寄り添い援助する。できる・できないという結果ではなく、一生懸命取り組むことが大切であることを伝え、達成感が味わえるよう援助する。

☆他の子ども達が頑張っている様子に目を向けられるようにして、お互いの刺激になるようにする。

○クリスマスに期待がもてるよう子ども達と一緒に室内を飾り、クリスマス絵本を室内においておく。

☆楽器を使った演奏が楽しめるように楽器を準備しておき、みんなで歌ったり演奏したりする機会をつくる。

☆クリスマスに向けて思いをはせ、想像することを楽しめるような活動をする。

☆餅つきで使用する道具の説明をして、昔の生活に興味をもてるようにする事前に餅つき歌を練習し気持ちを盛り上げておく。

☆家族の一員として自分ができることを考えさせ、みんなの役にたつことの充実感や責任を果たすことの大切さを感じられるようにする。

○絵本や紙芝居を通して、日本の風習を知り、年末や新年の始まりのあいさつなど節目の行事に関心が高まるようにしていく。

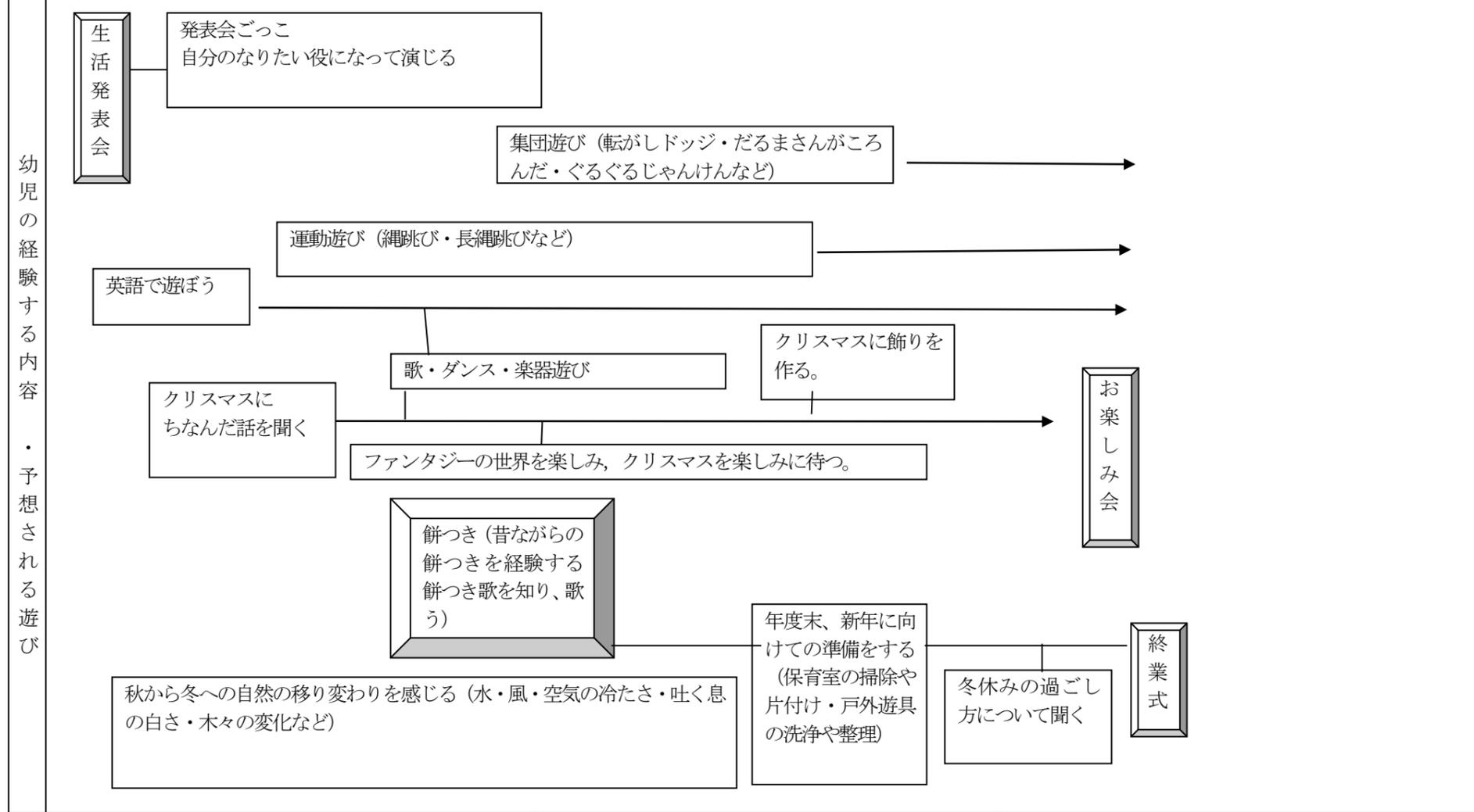
☆一人ずつ2学期に頑張ってきたことを認めるような話をし、成長が感じられるようにしていくと共に、3学期への意欲を高めていく。

☆自然の変化で気付いたことを伝え合い関心をもたせる。子ども達の気付きを他児に伝えられる場を設ける。

生活のおさえ	歌・手遊び	絵本	行事	
<ul style="list-style-type: none"> <li>時間を意識しながら行動する。</li> <li>ロッカーをきれいに整理する。</li> <li>鼻が出たらすぐにティッシュでかむ。</li> <li>防寒着を忘れずに着て帰る。</li> <li>下着を服の中に入れる</li> <li>うがい・手洗いを丁寧にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホ!ホ!ホ!</li> <li>・やまびこごっこ</li> <li>・ジングルベル</li> <li>・あわてんぼうのサンタクロース</li> <li>・カレンダーマーチ</li> <li>・おしょうがつ</li> <li>・ゆき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ないたあかおに</li> <li>・さんまいのおふだ</li> <li>・ぐりとぐらのおきやくさま</li> <li>・てぶくろ</li> <li>・クリスマスオールスター</li> <li>・あけましておめでとう</li> </ul>	生活発表会通し練習 5日 生活発表会 7日 代休 9日 身体測定 10日 おはなしれんじやー 12日 避難訓練 13日 午後保育預かり保育終了 17日	誕生会 18日 個人懇談 18日～20日 クリスマス飾りの展示 18日～20日 もちつき 19日 お楽しみ会(クリスマス) 20日 終業式 23日 冬休み開始 24日

幼児の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表会当日は、これまでの力をしっかりと発揮することができ、達成感を感じている。</li> <li>・発表会への取組を通して、みんなで息を合わせて歌ったり、合奏ではいろいろな音の響きやリズムを感じたりすることができた。劇では役になりきる楽しさや、友だちと対応しながら進める楽しさを味わうことができた。また、自分の考え方を伝えたり、友達の意見ややり方に共感して取り入れたりするなどの姿も多くみられるようになった。</li> <li>・どんぐりや落ち葉などを登園時に拾って持ってくるなど、秋～冬の自然物に関心を示している。また、風の冷たさや落ち葉が舞うのを見て季節の変化を感じている。</li> </ul>	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 遊びの中でやり取りをしながら、イメージを共有していく楽しさを味わう。</li> <li>○ ルールのある遊びで体を動かしながら、様々な友だちと関わることを楽しむ。</li> <li>○ 見たこと感じた事を様々な方法で表現する楽しさを味わう。</li> </ul>	家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活発表会を経験して、成長たことをともに喜び合うとともに、しっかりと子どもを認めてもらい自信に繋がるようにする。</li> <li>・個人懇談会で、幼児の成長や今後の課題など具体的に伝える。</li> <li>・年末・年始の過ごし方について保護者に伝え、家庭でも、年中児なりにできる役割を見つけて、約束表を活用しながら規則正しい生活をしてほしい事を伝える。</li> </ul>
------	--	-----	--	-----------	---

1 週	2 週	3 週	4 週	☆ 援 助 ・ ○ 環 境
-----	-----	-----	-----	---------------



☆子ども達の持っている力を十分に発揮できるように励ましたり、みんなの前で認めたりしていく。

☆異年齢児とかかわりながら遊ぶ様子を見守る。年下の幼児をリードしたり優しくしたりできるように、かかわり方を考えさせるとともに年長児の行動から、自分たちもどのように接してもらって嬉しかったかを考える機会を持つていく。

☆課題にむけて取り組んでいる様子を見守り、個々の気持ちに寄り添い援助する。できる・できないという結果ではなく、一生懸命取り組むことが大切であることを伝え、達成感が味わえるよう援助する。

☆他の子ども達が頑張っている様子に目を向けられるようにして、お互いの刺激になるようにする。

○クリスマスに期待がもてるよう子ども達と一緒に室内を飾り、クリスマス絵本を室内においておく。

☆楽器を使った演奏が楽しめるように楽器を準備しておき、みんなで歌ったり演奏したりする機会をつくる。

☆クリスマスに向けて思いをはせ、想像することを楽しめるような活動をする。

☆餅つきで使用する道具の説明をして、昔の生活に興味をもてるようにする事前に餅つき歌を練習し気持ちを盛り上げておく。

☆家族の一員として自分ができることを考えさせ、みんなの役にたつことの充実感や責任を果たすことの大切さを感じられるようにする。

○絵本や紙芝居を通して、日本の風習を知り、年末や新年の始まりのあいさつなど節目の行事に関心が高まるようにしていく。

☆一人ずつ2学期に頑張ってきたことを認めるような話をし、成長が感じられるようにしていくと共に、3学期への意欲を高めていく。

☆自然の変化で気付いたことを伝え合い関心をもたせる。子ども達の気付きを他児に伝えられる場を設ける。

生活のおさえ	歌・手遊び	絵 本	行 事	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間を意識しながら行動する。</li> <li>・ロッカーをきれいに整理する。</li> <li>・出入口の戸を閉める。</li> <li>・鼻が出たらすぐにティッシュでかむ。</li> <li>・防寒着を忘れずに着て帰る。</li> <li>・下着を服の中に入れる</li> <li>・うがい・手洗いを丁寧にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たきび</li> <li>・メリーメリークリスマス</li> <li>・ジングルベル</li> <li>・あわてんぼうのサンタクロース</li> <li>・おしょうがつ</li> <li>・ゆき</li> <li>・ごんべさんのあかちゃん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぐりとぐらのおきゃくさま</li> <li>・てぶくろ</li> <li>・クリスマスオールスター</li> <li>・あけましておめでとう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2日生活発表会代休</li> <li>4日保護者の劇鑑賞</li> <li>10日 避難訓練</li> <li>11日 もちつき</li> <li>16日おはなしれんじャー</li> <li>16日 身体測定</li> <li>17日 午後保育終了</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>17日～20日 個人懇談週間 (18～20日午前保育)</li> <li>18日 預かり保育修了</li> <li>18日 誕生会</li> <li>19日 お楽しみ会 (クリスマス)</li> <li>23日 終業式</li> <li>24日 冬休み開始</li> </ul>